

平成25年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年2月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 河合楽器製作所

URL http://www.kawai.co.ip

代表者 (役職名)代表取締役社長

問合せ先責任者(役職名)取締役総合企画部長

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (氏名)河合 弘隆 (氏名)金子 和裕

TEL 053-457-1227

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

コード番号 7952

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	h 5	営業利	J益	経常和	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	40,910	△6.2	1,276	△37.5	1,445	△20.7	1,007	△21.1
24年3月期第3四半期	43,602	△1.8	2,041	△9.6	1,822	△0.7	1,277	18.0

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 997百万円 (△5.3%) 24年3月期第3四半期 1,053百万円 (49.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
25年3月期第3四半期	11.79	_
24年3月期第3四半期	14.93	_

(2) 連結財政状態

(-) (C-) (H) (1-) (1-) (1-)			
	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	36,472	15,413	42.3
24年3月期	36,525	14,758	40.4

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 15,413百万円 24年3月期 14,758百万円

2. 配当の状況

2. BU = V////////						
	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円銭	円 銭	円 銭	
24年3月期	_	0.00	_	4.00	4.00	
25年3月期	_	0.00	_			
25年3月期(予想)				4.00	4.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無 24年3月期期末配当金の内訳 普通配当 2円50銭、記念配当 1円50銭

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

							(703)	7110 (71 m) 79] *E //% + /	
	売上剤		営業和	引益	経常	可益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	54,500	△6.1	1,300	△48.6	1,600	△36.0	1,000	△37.8	11.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 無 :有 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - (注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2.サマリー情報(その他)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」を ご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

④ 修正再表示

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) ② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	85,610,608 株	24年3月期	85,610,608 株
25年3月期3Q	90,639 株	24年3月期	88,981 株
25年3月期3Q	85,520,798 株	24年3月期3Q	85,522,748 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	. 当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報 (2) 連結財政状態に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	. サマリー情報(その他)に関する事項	
	(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3.	. 四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書(3) 継続企業の前提に関する注記(4) セグメント情報等(5) ## シ※オのの様に基本といます。	6 8
	(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として緩やかな景気回復の動きが見られたものの、欧州金融不安の継続や中国経済の成長鈍化などによる世界経済の減速懸念の動きが広がる中で、個人消費の落ち込みや企業の生産活動が停滞するなど、先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループは「第3次中期経営計画」に基づき、モデルチェンジした最高級グランドピアノ『Shigeru Kawai』を軸としたグローバルブランドの確立に取り組み、世界最大のピアノ市場である中国においては、生産・販売・音楽教室・調律の四位一体体制により事業拡大に積極的に注力しました。またグローバル生産体制の強化を図るとともに、将来成長が期待される新興国での販売や音楽教室の展開を推進しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は 40,910 百万円(前年同期比 2,692 百万円減)、営業利益は 1,276 百万円(前年同期比 765 百万円減益)となり、当四半期末にかけての円安進行による為替差益の発生により経常利益は 1,445 百万円(前年同期比 377 百万円減益)、四半期純利益は 1,007 百万円(前年同期比 270 百万円減益)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

(楽器事業)

楽器事業は、海外のピアノ販売は、欧州や北米において個人消費の低迷や円高の影響により減少しましたが、中国では引き続き堅調に推移しました。国内のピアノ販売は、グランドピアノは『Shigeru Kawai』を中心とした積極的な拡販に注力したことなどにより前年を上回りましたが、アップライトピアノについては、景気停滞を背景とした消費マインドの冷え込みにより減少しました。

電子ピアノについては、本年より中国で販売を開始したことなどにより伸長しました。電子オルガンについては大型機種の販売が減少しました。

この結果、売上高は 19,421 百万円(前年同期比 671 百万円減)となり、営業利益は、59 百万円(前年同期比 623 百万円減益)となりました。

(教育関連事業)

教育関連事業は、幼稚園・保育園教場の開拓に積極的に取り組みましたが、生徒数の減少などにより、 売上高は 13,025 百万円(前年同期比 296 百万円減)となり、営業利益は 1,153 百万円(前年同期比 49 百 万円減益)となりました。

(素材加工事業)

素材加工事業は、自動車関連部品の受注は増加しましたが、半導体関連部品の大幅な受注減少により、 売上高は 6,738 百万円(前年同期比 679 百万円減)となり、営業利益は 364 百万円(前年同期比 46 百万円減益)となりました。

(情報関連事業)

情報関連事業は、I T機器の売上減少などにより、売上高は 1,576 百万円(前年同期比 1,040 百万円減)となり、営業損失は 69 百万円(前年同期比 14 百万円悪化)となりました。

(その他の事業)

その他の事業の売上高は 148 百万円(前年同期比 6 百万円減)となり、 営業損失は 22 百万円(前年同期比 12 百万円悪化)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産に関する分析)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び預金の減少や、たな卸資産の増加などにより36,472 百万円(前期末比53百万円の減少)となりました。

負債合計は、長期借入金の返済などにより、21,059 百万円(前期末比 707 百万円の減少)となりました。

純資産合計は、15,413 百万円(前期末比 655 百万円の増加)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成 24 年 11 月 7 日に公表しました平成 25 年 3 月期通期の予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成 25 年 2 月 7 日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更 (減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	光 海什么引 <i>左</i> 库	(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 692	6, 235
受取手形及び売掛金	4, 379	4, 500
商品及び製品	3, 237	4, 019
仕掛品	1,541	1, 446
原材料及び貯蔵品	1, 318	1, 629
その他	1, 450	1, 747
貸倒引当金	△193	△236
流動資産合計	19, 426	19, 342
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 965	4, 848
機械装置及び運搬具(純額)	2,066	2, 185
土地	5, 983	6, 069
その他(純額)	676	779
有形固定資産合計	13, 692	13, 882
無形固定資産	707	529
投資その他の資産		
繰延税金資産	298	316
その他	2, 473	2, 474
貸倒引当金	△73	△73
投資その他の資産合計	2, 698	2, 718
固定資産合計	17, 098	17, 130
資産合計	36, 525	36, 472
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,000	3, 625
短期借入金	2, 661	2, 830
未払法人税等	644	129
賞与引当金	910	280
製品保証引当金	43	47
その他	3, 319	3, 427
流動負債合計	10, 580	10, 339
固定負債		
長期借入金	1, 412	766
退職給付引当金	8, 638	8, 784
環境対策引当金	44	44
資産除去債務	651	654
その他	439	468
固定負債合計	11, 186	10, 720
負債合計	21, 766	21, 059

(単作	⊹ .	百	F	Щ)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6, 609	6, 609
資本剰余金	744	744
利益剰余金	9, 077	9, 743
自己株式	△14	△14
株主資本合計	16, 417	17, 083
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	168	168
為替換算調整勘定	<u>△</u> 1,827	△1,837
その他の包括利益累計額合計	△1, 658	△1, 669
純資産合計	14, 758	15, 413
負債純資産合計	36, 525	36, 472

1, 277

1,007

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間

四半期純利益

(単位:百万円) 当第3四半期連結累計期間 前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日) (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日) 売上高 43,602 40,910 売上原価 32, 344 30, 400 11, 257 10,510 売上総利益 9, 233 販売費及び一般管理費 9,216 営業利益 2,041 1,276 営業外収益 為替差益 255 その他 133 151 133 407 営業外収益合計 営業外費用 支払利息 105 64 固定資産賃貸費用 12 52 107 為替差損 120 その他 125 営業外費用合計 351 237 経常利益 1,822 1,445 特別利益 固定資産売却益 0 0 39 補助金収入 1 その他 4 0 2 特別利益合計 44 特別損失 固定資産除却損 9 4 災害による損失 116 0 0 その他 特別損失合計 126 4 1,740 税金等調整前四半期純利益 1,443 法人税等 463 435 1, 277 1,007 少数株主損益調整前四半期純利益

四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

(単位	:	百万	円,)
-----	---	----	----	---

		(1 🖾 : 日/813)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 277	1,007
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	$\triangle 0$
為替換算調整勘定	$\triangle 246$	$\triangle 20$
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	9
その他の包括利益合計	△224	△10
四半期包括利益	1,053	997
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 053	997
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計	調整額	四半期連 結損益計
	楽器	教育 関連	素材 加工	情報 関連		(注) 1		(注) 2	算書計上 額(注)3
売上高									
外部顧客への売上高	20,092	13, 321	7, 417	2, 616	43, 447	154	43, 602	_	43, 602
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	0	_	316	317	283	601	△601	_
計	20, 092	13, 322	7, 417	2, 933	43, 764	438	44, 203	△601	43, 602
セグメント利益又は 損失(△)	682	1, 202	410	△55	2, 239	△10	2, 228	△187	2, 041

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融関連事業及び保険代理店事業等を含んでおります。
 - 2. セグメント利益又は損失の調整額△187 百万円には、セグメント間取引消去 49 百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△236 百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計	調整額	四半期連 結損益計
	楽器	教育 関連	素材 加工	情報 関連	計	(注) 1		(注) 2	算書計上 額(注) 3
売上高									
外部顧客への売上高	19, 421	13, 025	6, 738	1, 576	40, 762	148	40, 910	_	40, 910
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	I	12	290	303	328	631	△631	_
計	19, 421	13, 025	6, 751	1, 867	41, 065	476	41, 541	△631	40, 910
セグメント利益又は 損失(△)	59	1, 153	364	△69	1, 508	△22	1, 485	△209	1, 276

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、金融関連事業及び保険代理店事業等を含んでおります。
 - 2. セグメント利益又は損失の調整額△209 百万円には、セグメント間取引消去 52 百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△261 百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。